

アーチルニュース ちえなっぴ 第28号

《今号の内容》

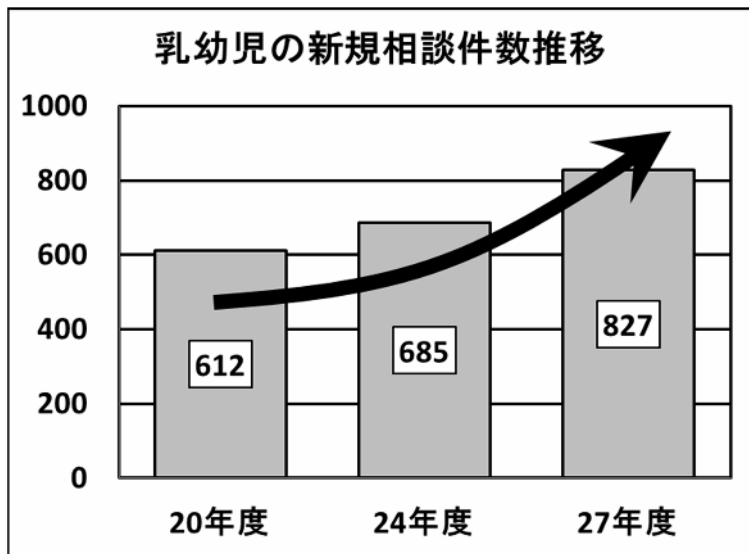
- ◆ 「アーチル連絡協議会」の
取り組みについて
- ◆ 「アーチル療育セミナー」の
開催報告

※アーチルは「仙台市発達相談支援センター」の愛称です。子供から大人まで、発達障害の方の支援を行っています。
※ちえなっぴは「CHIN UP! (前を向いて)」の意味です。

育てにくさを抱えるこどもの支援を考える

南北アーチルの相談件数は、平成26年度に1万件を超え、平成28年度は僅かに減少するものの、3年連続で1万件を超える見込みです。特に乳幼児の新規相談は、平成25年度に急激に増加し、それまでの600件台から800件台になり、平成28年度は875件となる見込みです。相談の内容も、知的な遅れが無く障害特性が薄い方から、行動障害や重複障害を併せ持ち、家族全体で課題を抱えている方まで多種・多様で、これまでの支援の考え方では対応できないケースも増えています。そのため、地域のさまざまな支援者が連携した取り組みがますます必要となっています。

アーチルではそういった課題を考えていくために、関係機関や専門家、保護者の方等が集まって



「アーチル連絡協議会」を開催しています。乳幼児期の相談件数が増加していることと、児童発達支援センターの地域支援機能の拡充を進めていることから、28、29年度は、「未就学児とその家族の相談支援体制の充実をめざして」をテーマにしています。今号では、連絡協議会の様子や、連絡協議会の委員も参加して開催したアーチル療育セミナーについて紹介します。

《連絡先》 仙台市北部発達相談支援センター（北部アーチル）電話：022-375-0110
仙台市南部発達相談支援センター（南部アーチル）電話：022-247-3801

《ホームページ》 <http://www.city.sendai.jp/kenkou/hattatsu/gaiyou/> もしくは「アーチル」で検索
※この広報誌についてのご意見・お問い合わせは上記の北部アーチルまでお願いします。

こどもたちの「幸せ」を地域全体で考えていく

アーチル療育セミナーを開催

平成29年2月18日(日)に、仙台市福祉プラザにおいて、アーチルと連絡協議会の一部の委員が協働して、アーチル療育セミナーを開催しました。

第1部では、NPOあいち障害センターの近藤直子理事長をお招きし、「障害児の子育て支援における療育の役割や支援のあり方について～豊かな地域生活を目指して～」と題してご講演いただきました。

第2部では、連絡協議会の委員にもご参加いただき、「育てにくさを抱える乳幼児の支援を考える～身近な地域にあるといい支援とは～」をテーマにシンポジウムを行いました。

～アーチル療育セミナーでのシンポジウムの皆さんのご発言から～

保育所が、すぐに、いつでも、相談できる体制をつくってほしい!

保護者の精神的孤立を和らげる仕組みがあればいいな...



療育セミナー第二部の様子

身近なところで気軽に繋がれて、ずーっと伴走し続ける仕組みができてほしい!

平成29年度も引き続き「未就学児とその家族の相談支援体制の充実をめざして」をテーマにアーチル連絡協議会で話し合いをしていきます。

アーチル連絡協議会の取り組み

平成28年度は連絡協議会を3回開催しました。テーマを「未就学児とその家族の相談支援体制の充実をめざして」として、関係機関(保健・福祉・教育・医療・法曹等)、保護者等が参加して話し合っています。

来年度も引き続きこのテーマで話し合い、未就学児と家族の支援について考えていきます。



連絡協議会の様子

お知らせ

児童発達支援センターにおける地域支援機能を拡充します

仙台市の就学前の療育支援体制をさらに充実させるため、平成29年度から30年度にかけて障害児通園施設を児童発達支援センター(以下、センター)に移行させるのに伴い、センターに地域相談員を配置し、児童発達支援センターの地域支援機能を拡充します。

平成29年4月には3施設を移行し、既存の2施設のセンターと合わせて計5施設にそれぞれ1名の地域相談員を配置します。残り6施設は、平成30年4月からの実施となります。

それぞれのセンターの特色を活かし、保育所・幼稚園等との交流や勉強会の開催などの支援に加え、センターを利用していない、発達に不安のある児童の相談を受けることが可能となります。

「やまびこホーム」の機能を南北アーチルへ移転します

聴覚言語障害のある就学前児童に療育を行う「やまびこホーム」の機能を平成29年4月に南北アーチルに移転します。

機能移転は、利用者の利便性の向上と南北アーチルとの一体的な支援提供等のために行うもので、これまでと同様の療育支援を、実施場所を2か所に増やして実施します。

なお、やまびこホームについては、機能移転に合わせて廃止する予定です。